

平成28年度

第1回 八代市地域づくり会議 会議録

平成28年8月12日作成

八代市地域づくり会議会長 徳田 武治



(署名又は記名押印)

第 1 回 八代市地域づくり会議 会議録

開催日時	平成 28 年 7 月 31 日 (日) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 40 分
開催場所	八代市鏡支所 3 階大会議室
出席委員	岩崎 布見子、上田 貴久、大林 凌、荻 直美、奥村 英子、 木村 博幸、黒木 亮太、桑原 淳司、坂本 桃子、作田 大輔、 猿渡 光次、椎葉 広子、白石 秀寛、白石 安記、園田 悦子、 塚本 佳代、寺田 公子、徳田 武治、後村 新一、水上 順子、 山方 信介、山本 衣図穂、吉井 一利 以上 23 名
欠席委員	井山 さおり、上原 陽子、大倉 誠、高尾 昇二、深田 剛大、 三好 陽子 以上 6 名
市関係者	市長 中村 博生 (企画振興部) 部長 福永 知規、次長 丸山 平之、次長 増住 眞也、 政策調整審議員 稲本 俊一 (各支所) 坂本支所地域振興課 副主幹兼係長 松田 薫 千丁支所地域振興課 参事 松永 美由紀 鏡支所地域振興課 主査 上村 昌也 東陽支所地域振興課 係長 岩田 剛 泉支所地域振興課 課長 中村 道久 (企画政策課) 課長 野々口 正治、副主幹兼係長 秋田 大助、主査 篠原 秀和、 主任 塚本 潤、主任 松永 智秋
その他出席者	なし
公開の状況	公開
傍聴	一般傍聴者：なし 報道機関：1 名
議事	市町村合併の検証について

■議事録

1 開会

2 委嘱状交付

市長が各委員へ委嘱状を交付

3 市長挨拶

八代市長 中村 博生

4 出席者紹介

5 八代市地域づくり会議について

(事務局)

- ・八代市地域づくり会議の設置経緯、所掌事務、委員、分科会、開催方針、協議方法を説明(資料1)

※質疑なし

6 正副会長の選出

(司会)

八代市地域づくり会議設置要綱第5条第1項及び第2項に「地域づくり会議に会長及び副会長1人を置く。会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。」と規定されています。委員の皆様の中から、会長及び副会長の候補者の推薦をお願いします。

(委員)

市政協力員協議会会長、地域協議会連絡協議会会長も務められ、経験豊富である徳田委員を会長として推薦します。

(司会)

ただいま、会長に徳田委員が推薦されましたが、いかがでしょうか。

(一同)

異議なし。

(司会)

副会長の推薦がないようですので、事務局から案を提示してよろしいでしょうか。

(一同)

はい。

(事務局)

副会長として、東陽校区婦人会会長を務められている奥村委員を事務局案として提案いたします。

(司会)

事務局から、副会長を奥村委員とする案が出されましたが、いかがでしょうか。

(一同)

異議なし。

(司会)

会長、副会長からご挨拶をお願いします。

(会長)

ただいま、皆様のご推薦により、会長を務めさせて頂くことになりましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

八代市地域づくり会議は、平成28年3月末で設置期間が終了した地域審議会と同様に、市の施策にきめ細かく住民の意見を反映させ、合併後の八代市において、一体性を基本とする個性豊かな地域づくりを推進するよう設置されたものですので、この地域づくり会議が持つ役割というのは、非常に大きいものであると思います。

私としても、八代市が合併したことによる効果を検証し、その結果を、今後の八代市がどのようなまちづくりをやっていく必要があるのか、どのような地域にしたいのかを、この会議において十分検討しなければならないと思っております。

委員の皆さんも、それぞれの立場で、率直なご意見を出していただきまして、会議が有意義なものとなるよう、ご協力いただければ幸いです。

簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

(副会長)

研鑽を積む絶好の機会であると捉え、引き受けさせていただきます。

経験豊富な徳田会長の下、務めさせていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

7 議事

(司会)

これから議事に入りますが、本日は30名の委員の中で23名のご出席となり、委員の半数以上のご出席を得ておりますので、八代市地域づくり会議設置要綱第6条第2項により、本日の会議が成立しますことを報告いたします。

また、八代市地域づくり会議運営要領第2条において、「会議の議長は、会長が務めるものとする。」と規定しておりますので、これから先の進行は、会長にお願いいたします。

(会長)

それでは、規定により議長を務めさせていただきます。審議がスムーズに進みますよう皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、早速議事に入ります。

まず、「市町村合併の検証について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

事務局では、委員の皆様から様々な意見をいただきたいと考えており、活発な議論のため、グループでの協議を提案します。

- ・意見記入用紙に個人意見を記入（10分）
- ・グループ内での意見交換（1人2～3分）
- ・グループの意見発表（1グループ5分）

(会長)

ただいま、事務局から会議の進め方について説明があったが、提案どおりでよろしいでしょうか。

(一同)

はい。

(会長)

それでは、改めまして、「市町村合併の検証について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

- ・市町村合併の検証における地域づくり会議の役割
- ・第1回会議で意見をいただきたいこと（検証項目、市民アンケート）
- ・今後のスケジュール

（資料2、3、4）

(会長)

ただいま、事務局から、「市町村合併の検証について」、説明がありました。

この件について、ご質問はありませんでしょうか。

(委員)

平成23年度の検証報告書が配られているが、数年が経った今でも数値が変わっていないという前提で検証をするのでしょうか。

(事務局)

お配りしている資料は、5年目の検証報告書であり、参考として配らせていただいています。本年度は、皆様からご意見をいただき、10年経過後の検証を行いたいと考えています。

(委員)

今回提示されている資料を見て少し落胆しました。平成26、27年度など直近のデータがあれば多くの議論ができると思いますので、次回会議では提示していただきたいと思います。

(事務局)

説明がうまく伝わらず申し訳ありません。

今回の第1回会議においては、平成23年度の合併検証報告書を参考にいただき、案としてお示しした検証項目以外に必要な項目・データがないか等「項目」についてご

意見をいただきたいと考えております。そのうえで、第2回会議において、ご意見をいただいた項目に関する直近データをお示し、検証に関するご意見をいただく予定としております。

(委員)

事務局の説明で検証方法は理解しました。

データを示す際には、数字を並べただけでは分かりにくいので、比較ができるような類似市の状況など関連資料も併せて提示していただきたいと思います。

(会長)

貴重なご意見ありがとうございました。

それでは、意見記入用紙への記入をお願いしたいと思います。

(事務局)

何か不明な点やご質問がありましたら、事務局までお知らせください。

ただいま、10時51分ですので、10分後の11時1分頃まで記入をお願いします。

～意見記入～

(事務局)

10分が経過しましたが、いかがでしょうか。

(会長)

まだ、筆記をされている方がありますが、できたグループから意見交換に移っていただきたいと思います。

(事務局)

意見交換については、まずは、グループとして取りまとめた意見の発表者を決めていただき、その後一人2～3分程度で意見を発表してください。

全員の発表が終わりましたら、発表者の方は、グループの意見を「各グループの意見とりまとめ記入用紙」に記入してください。

その後、各グループから意見を発表していただきます。

ただいま、11時3分ですので、10分後の11時13分頃までよろしくお願ひします。

～グループ協議～

(会長)

意見交換が終わったグループから、発表をお願いしたいと思います。

～グループ意見発表～

※各グループの発表内容は、別紙のとおり

(会長)

ただいま、それぞれのグループから意見を発表していただきました。事務局においては、発表された意見を今後の進め方に反映させていただきたいと思います。

それでは、「その他」ということで、事務局から何かございますか。

(事務局)

委員の皆様におかれましては、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

いただいたご意見は、市町村合併の検証項目、市民アンケートの項目に反映させていただきます。データ、アンケート結果は取りまとめたうえで、第2回会議においてお示しさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

今後のスケジュールとして、第2回の地域づくり会議を10月～11月、第3回を来年2月に予定しております。会議の日時、場所が決定しましたら、改めて委員の皆様にはお知らせいたします。今後ともよろしく願いします。

(会長)

その他委員の皆様からご意見等ありませんか。

(委員)

この会議は、働いている方に配慮して原則日曜日の開催ということで、一定の評価をしているところです。しかし一方では、地域役員を務める委員が多い中、日曜日は地域行事やイベントと重なることが多いため、今後も日曜日での開催を行われるのであれば、この場で次回の日程を決めていただきたいと思います。

(会長)

事務局には、意見をきちんと受け止めていただきたいと思います。

本日、日程を決定することが難しいのであれば、早めの日程のお知らせをお願いしたいと思います。

委員、それでよろしいでしょうか。

(委員)

はい。

(会長)

他にご意見等なければ、会議の進行を事務局にお返しします。

8 閉会

(司会)

長時間にわたり、ご協議いただきましてありがとうございました。

また、議長の徳田会長におかれましては、丁寧な議事進行ありがとうございました。

以上をもちまして、第1回八代市地域づくり会議を終了させていただきます。

委員の皆様方におかれましては、公私ともにご多忙の中、ご出席いただき、貴重なご意見を賜り、厚く御礼申し上げます。

【会議録別紙】

第1回八代市地域づくり会議 グループ発表内容

(1) 検証項目について

グループ	意見
A	5年前に検証した項目を削除することはできないのではないか。
A	追加項目については、H17.8.1合併時からのデータを記載してほしい。
A	環境関係(ゴミ袋が上がっているのはなぜか。)
A	教育(小中学校)
A	福祉関係(公衆トイレの男子トイレにおむつを替えるスペースがない。)
A	防災対策(消防団の人数、経費など)
B	人口世帯数は、年齢別・地区毎のデータが欲しい(八代地域は校区ごと)
B	出生数のほか、小中学校の児童数の変動も見たい。
B	職員数の推移は、支所ごとに見たい。
B	乗合バスの利用状況(坂本・東陽・泉)
B	一次、二次、三次産業の従事者の推移
B	社会資本整備について、熊本地震の状況を入れてみてはどうか。
B	職員給与について、ラスパイルズ指数を入れてみてはどうか。
B	各財政指標の推移については、比較できる県と全国市町村平均値も欲しい。全国でどの位の順位にあるのかを示すとよい。
C	議員定数について、議員提案であると思うが、協議がなされているのか。市民の意見を聞いたうえで、その数が多い少ないということも入れてほしい。
C	合併特例債について、庁舎建設等市議会で分かりにくい状況にもなっているので、その説明を入れてほしい。
C	各支所の職員数について、削減目標とその管理が適正に行われているのか。
C	道路整備が遅れている状況がある。
C	事務局案の①～⑤の項目は、基本的に必要である。
C	支所や文化施設等の統廃合状況及びそれに伴う職員体制の変化を示してほしい。
C	地震による今後の財政について
C	事務事業の変化、公共的団体等の現状については、分析と特筆する点についての説明等が必要である。それに対する職員の変化。
D	人口がほとんどの地域で減少しているが、校区によっては増えているところもある。増減の理由を検証したい。
D	防災対策について(今回の地震の影響を踏まえて)
D	土砂崩れ危険地域の対応
E	女性管理職の割合がどのくらいか。
E	固定資産税の課税状況、地籍調査の進捗状況
E	商工農産業の推移(売上高、後継者のことなど)
E	公共施設の充実(公園・グラウンド活用がどの程度あっているのか)
E	教育施設の充実(学童保育を含む)
E	熊本地震によるインフラ状況(橋、道路の今後の計画がどの程度進んでいるのか。)
E	医療保険の推移(保険税が高くなっているのはなぜか。)

(2)市民アンケートについて

グループ	意見
A	9「地域のイメージや知名度」は、必要ないのではないか。
A	17「地域の意見の行政への反映(地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等)」は、必要ないのではないか。(分かりにくい。)
B	4「子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス」の子育て支援と福祉サービスは分けて聞いた方がよいのではないか。
B	前回の回収率が45%であるならば、母体数を3000人から5000人程度に増やしてはどうか。
B	「他地域へのイメージ」という設問を追加してはどうか。
B	限界集落が増えており、別箇で限界集落へのアンケートが実施できないか。
B	全ての設問に関して、何がどう良くなり、悪くなったのかを記述させた方が良い。
C	17の「市町村議会」は「市議会」に訂正すべきではないか。
C	アンケートはなるべく多くの人から回答がいただけるよう努力をお願いします。
C	環境や自然は守られているか。
C	娯楽、レクリエーション施設は充実しているか。
C	地域の安全度はどうなのか。
C	八代をどんなまちにしたいか。(将来ビジョン)
C	7「産業振興・雇用対策」・8「観光振興」・14「地域の活気・にぎわい」が内容として重複がみられる。
C	16「住民主体の取組み(住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等)」、17「地域の意見の行政への反映(地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等)」、23「イベントや行事」など内容として重複がみられる。
C	アンケート項目については、わかりやすく、重複がないように再検討が必要。意見を参考にじっくり検討してほしい。(もちろん経年変化を見ることも大切ですが)
D	回答項目(選択肢)が増えたのは意味がないのではないか。
D	4「子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス」の子育て支援と高齢者サービスは、分離してもらいたい。
D	2「保健師などの専門職員による行政サービス」は、具体的に記載した方がいい。
D	若者限定のアンケートが必要。雇用状況、どうしたら八代に住みたいか。
D	フリーで回答できる項目が必要。
E	住民自治協議会をどの程度知っているか。
E	22の日常的な買い物環境⇒近くに買い物する場所があるか？店までの距離、なども聞いてもらえないか。